

平成29年11月14日

お知らせ

資料提供先：島根県政記者会

ラウンドアバウトの体験走行を実施します

～山陰道 朝山インターチェンジ(仮称)に日本初のダブルラウンドアバウトを導入～

山陰道朝山インターチェンジ(仮称)に平成29年度導入予定のラウンドアバウトについて、円滑かつ安全に利用していただくために、地域の方を対象に体験走行を以下のとおり実施します。

[ラウンドアバウト導入箇所]

朝山インターチェンジ(仮称) 島根県大田市朝山町朝倉

[体験走行]

日時:11月18日(土) (予備日:12月2日(土)) ※時間等詳細は別紙-①参照

場所:大田運動公園多目的広場

募集人数:大田市(朝山地区、富山地区、波根地区、久手地区)にお住まいの方等 約40名



〈報道の皆様へ〉

当日取材をご希望の方は、11月16日(木)15時までに下記問い合わせ先の広報担当までご連絡ください。延期の場合は、ご連絡します。(体験走行も可能です。)

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副所長(改築)

高口 敏弘 (内線204)

〈広報担当〉 計画課長(担当)

高崎 修 (内線261)

TEL:0852-26-2131

FAX:0852-25-9438

※松江国道事務所では、twitter (ツイッター) による道路情報発信を行っています。

ツイッター: http://twitter.com/road_matsue

QRコード



ラウンドアバウトの概要

◆ 場所



◆ 朝山インターチェンジ（仮称）ラウンドアバウトイメージ



ラウンドアバウト(環状交差点)の通行方法

◆ 環状交差点とは



- 環状交差点とは、平成26年9月の道路交通法改正で適用された交差点です。
- 車両通行部分が環状で道路標識により、車両は「右回り(時計回り)」に通行することが指定されています。

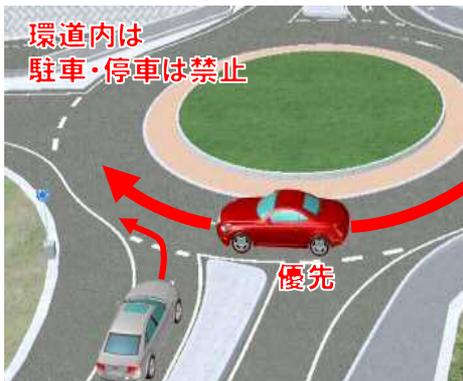
◆ 通行時の原則

① 右回り(時計回り)通行



- ・環道内は右回り。左回り禁止です。
- ・入るときは徐行しましょう。
- ・自転車の場合も同様です。

② 環道優先



- ・環道内を走行している車両が優先です。
- ・環道内での駐車・停車は禁止です。
- ・自転車の場合も同様です。

③ 出るときに合図



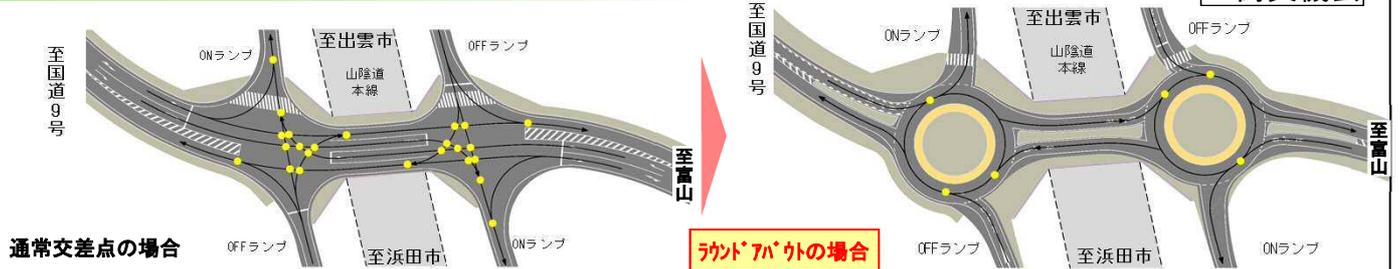
- ・左折の合図は出ようとする地点の直前の出口の側方を通過したときです。

朝山インターチェンジ（仮称）での導入効果

◆ 安全対策

● 交差点内の衝突リスクが大幅に低下します

凡例
● 衝突機会

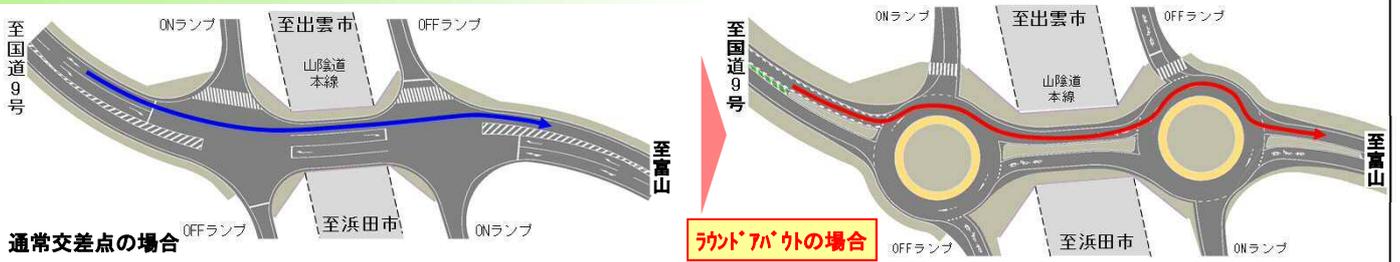


衝突機会：24箇所

衝突機会が1/4に

衝突機会：6箇所

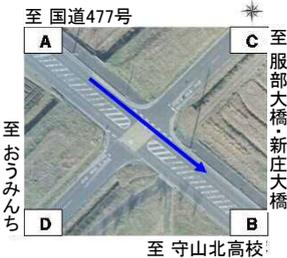
● 速度が抑制され重大事故減少につながります



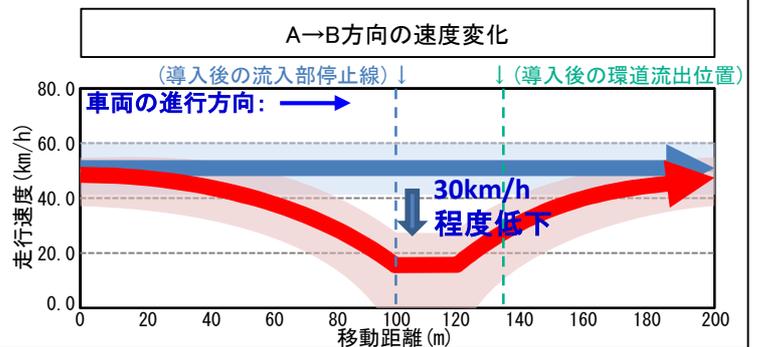
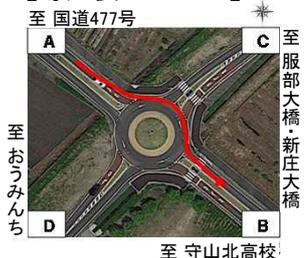
交差点内を直進するため、速度高い

交差点内を直進しにくくなり、速度低下

■ 流入速度低下事例（滋賀県守山市立田町） 【導入前H25.11.11】



【導入後:H26.1.23】



◆ 逆走対策

● 構造の工夫で逆走防止に有効です

